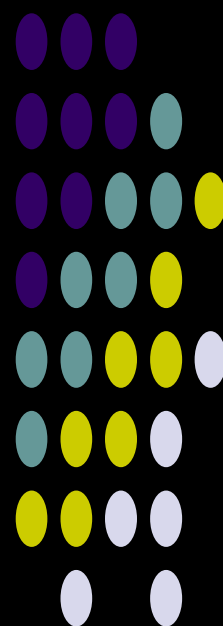


反射防止塗料
ルーブリックコート
NR-005-W7E



株式会社 佑光社

(PARKER CORPORATION GROUP)

〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町23-10

TEL 0480(23)1711 FAX 0480(23)4480

E-mail: info@yuko-sha.com

<https://www.yuko-sha.com>

反射防止塗料
ルーブリックコート
NR-005-W7E



株式会社 佑光社

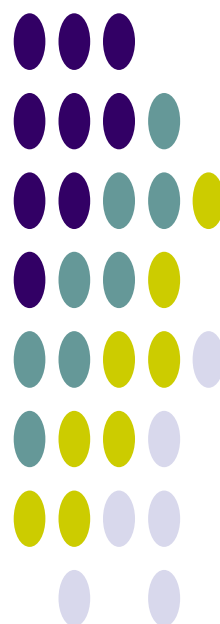
(PARKER CORPORATION GROUP)

〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町23-10

TEL 0480(23)1711 FAX 0480(23)4480

E-mail: info@yuko-sha.com

<https://www.yuko-sha.com>



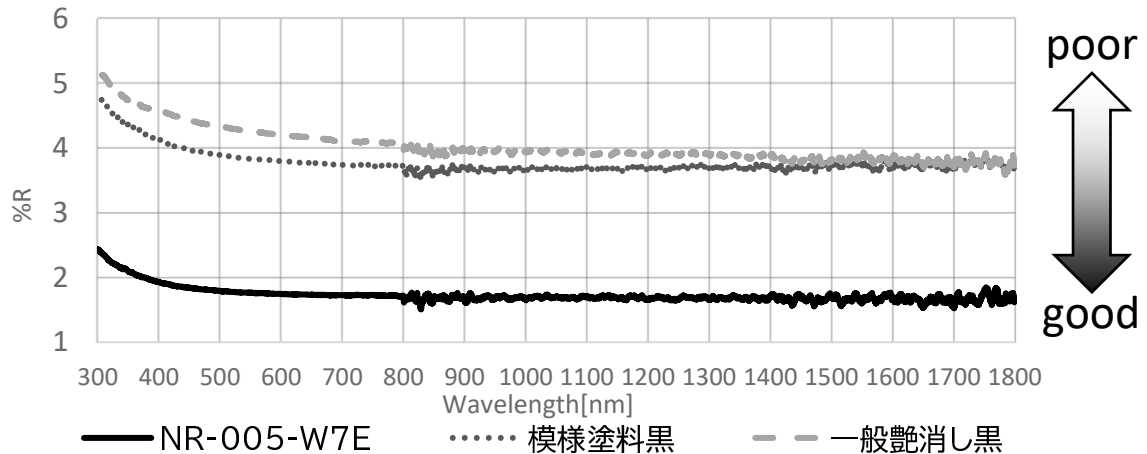
反射防止塗料

ループリックコートNR-005-W7E

「ループリックコートNR-005-W7E」は、基材上に塗装することにより、光の反射を抑制する塗膜を形成することが出来る機能性塗料です。

1. 特徴

◇紫外～可視光～近赤外領域の光の反射が低く抑えられます。



装置名:V-670、積分球:使用 正反射光:含む 入射角:5度

◇塗膜外観は、明度が低く、低光沢の意匠になります。

塗膜表面（表面拡大、100倍）

	NR-005-W7E	模様塗料黒	一般艶消し黒
素材： ABS樹脂板 黒			
明度・ ΔL^* CM-2600 d	13.14	22.70	24.10
光沢・60° VG7000	0.1	1.0	3.3
光沢・85° VG7000	0.2	0.5	14.9



反射防止塗料

ルーブリックコートNR-005-W7E

◇二次密着性に優れ、耐久性のある塗膜を形成、二次試験後の反射性能も保持します。

塗膜性能評価事例

- ・塗料：ルーブリックコートNR-005-W7E
- ・素材：ポリカーボネート樹脂
- ・強制乾燥：70℃×20分
- ・試験投入：強制乾燥後2日

試験項目	試験条件・試験方法		試験成績
一次付着性試験	基盤目クロスカットテープ剥離(2.0mm幅、5×5マス)		25/25
冷熱サイクル試験	(-40℃×2時間、110℃×2時間)×各20サイクル後	付着性試験	25/25
		反射性能	明度L* = 15以下維持 光沢・85° = 0.2以下維持
耐湿性試験	85℃、98%RH、240時間後	付着性試験	25/25
		反射性能	明度L* = 15以下維持 光沢・85° = 0.2以下維持
耐候性試験	キセノンウェザーメーター試験 180W/m ² (300-400nm)、BPT83℃、照射のみ 696時間・約450MJ/m ² (300-400nm)		明度L* = 15以下維持 光沢・85° = 0.2以下維持



反射防止塗料

ルーブリックコートNR-005-W7E

2. 適応用途例

カメラ部品(デジタルカメラ、スマートフォン)
センサー部品(車輻ADAS関連、赤外線、コピー機)
ヘッドアップディスプレイ部品

3. 塗装方法

エアスプレー

4. 適応素材

ABS樹脂、ポリカーボネート樹脂、PBT樹脂、アクリル樹脂等

※実素材への適性は事前に御確認をお願いします。

※アルミ、ステンレス等の金属素材には、化成処理+メタルキングBT黒(150℃焼付)が必要となります。

5. 塗装仕様例

(1) 使用材料

材 料	分 類	製 品 名
塗 料	主 剤	ルーブリックコートNR-005-W7E
	硬 化 剤	ルーブリックコートNR-005-W7E 硬化剤
シ ン ナ ー		EA-Wシンナー(冬用) 又は EB-Sシンナー(夏用)

(2) 塗装工程

工 程	塗料(材料)・条件等	希釈割合 (%)	膜厚 (平均、 μm)	備 考	
1	素地調整	脱脂(IPA等)			
2	塗 装	主 剤:ルーブリックコートNR-005-W7E 硬化剤:ルーブリックコートNR-005-W7E 硬化剤 調合比:主剤:硬化剤=4:1 〔重量比〕 シンナー:EA-Wシンナー 又はEB-Sシンナー	20~30	50~60	<参考塗装条件> エアスプレー :IWATA LPH 50 ($\phi 1.0$) 霧化エア圧:0.3MPa パターン:3.0回転 吐出量: ニードル 3.0回転
3	セッティング	5分以上			
4	強制乾燥	70℃×20分			

※本文中の特性値は、弊社での試験結果の一例であり規格値を示すものではありません。
また、記載内容は仕様変更により断りなく変更することがあります。